

# 地域おこし協力隊について

## 地域おこし協力隊とは

- **制度概要**：都市地域から過疎地域等の**条件不利地域に住民票を移動**し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱。隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・P R等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの**「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る**取組。
- **実施主体**：地方公共団体
- **活動期間**：**概ね1年以上3年以下**
- **地方財政措置**：
  - ◎ 地域おこし協力隊取組自治体に対し、概ね次に掲げる経費について、**特別交付税措置**
    - ① 地域おこし協力隊員の活動に要する経費：隊員1人あたり400万円上限  
(報償費等200万円〔※〕、その他の経費(活動旅費、作業道具等の消耗品費、関係者間の調整などに要する事務的な経費、定住に向けた研修等の経費など)200万円)  
※ 平成27年度から、隊員のスキルや地理的条件等を考慮した上で最大250万円まで支給可能とするよう弾力化することとしている(隊員1人当たり400万円の上限は変更しない。)
    - ② 地域おこし協力隊員等の起業に要する経費：最終年次又は任期終了翌年の起業する者1人あたり100万円上限
    - ③ 地域おこし協力隊員の募集等に要する経費：1団体あたり200万円上限
  - ◎ 都道府県が実施する地域おこし協力隊等を対象とする研修等に要する経費について、普通交付税措置(平成28年度から)



## 地域おこし協力隊導入の効果

～地域おこし協力隊・地域・地方公共団体の「三方よし」の取組～

### 地域おこし協力隊

- 自身の才能・能力を活かした活動
- 理想とする暮らしや生き甲斐発見

### 地域

- 斬新な視点(ヨソモノ・ワカモノ)
- 協力隊員の熱意と行動力が地域に大きな刺激を与える

### 地方公共団体

- 行政ではできなかった柔軟な地域おこし策
- 住民が増えることによる地域の活性化

## 隊員数、取組団体数

平成28年(平成28年1月1日～12月31日)に活動した隊員数：

**4,158名(863団体)**(前年比 +1,415名、+203団体)

※総務省の「地域おこし協力隊推進要綱」に基づく隊員数：3,938名

隊員の  
**約4割は  
女性**

隊員の  
**約7割が  
20歳代と30歳代**

任期終了後、  
**約6割が  
同じ地域に定住**  
※H29.3末調査時点

安倍内閣総理大臣指示（地域おこし協力隊員を3年間で3倍に）  
 - 島根県・鳥取県視察後の会見（平成26年6月14日） -

「**地域おこし協力隊**の若い皆さん、彼らが本当に地域で知恵を出して、そして、汗を流して、地域の皆さんと一緒にあって**地域の活性化に大きな役割を果たしている。**」

⇒ 地域おこし協力隊員を、**3年間で約1000人（当時）から3000人（平成28年に3000人）にする**よう総務大臣に指示

「まち・ひと・しごと創生総合戦略（2016改訂版）」  
 （平成28年12月22日閣議決定）

Ⅲ. 2. 政策パッケージ

(2) 地方への新しいひとの流れをつくる

(ウ) 地方移住の推進

④「地域おこし協力隊」の拡充

(中略)

引き続き、隊員の確保に向けて**大学生をはじめとする若者、転職希望の社会人等に向けた広報を一層強化**するとともに、隊員の活動内容の向上や地域への定住・定着の促進を図るため、**地域の受入れ・サポート体制の整備や地域おこし協力隊サポートデスクによる支援、隊員・地方公共団体双方への研修の充実、隊員の起業・事業化の支援、全国サミットの開催等により、事業をより一層推進**していく。

付属文書 アクションプラン

(2) - (ウ) - ④

統合後、**2016年に3000人、2020年に4000人**を目途に拡充。

【参考】 隊員数、取組団体数の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (H26.4.1~H27.3.31)	平成27年度 (H27.4.1~H28.3.31)	平成28年度 (H28.4.1~H29.3.31)
隊員数	89名	257名	413名	617名	978名	1,511名 [1,629名]	2,625名 [2,799名]	3,978名 [4,090名]
団体数	31団体	90団体	147団体	207団体	318団体	444団体	673団体	886団体

	平成27年 (H27.1.1~H27.12.31)	平成28年 (H28.1.1~H28.12.31)
隊員数	2,577名 [2,743名]	3,938名 [4,158名]
団体数	660団体	863団体

※隊員数のカッコ内は、農林水産省の交付金を活用した「地域おこし協力隊（旧田舎で働き隊）」の隊員数とあわせたもの。

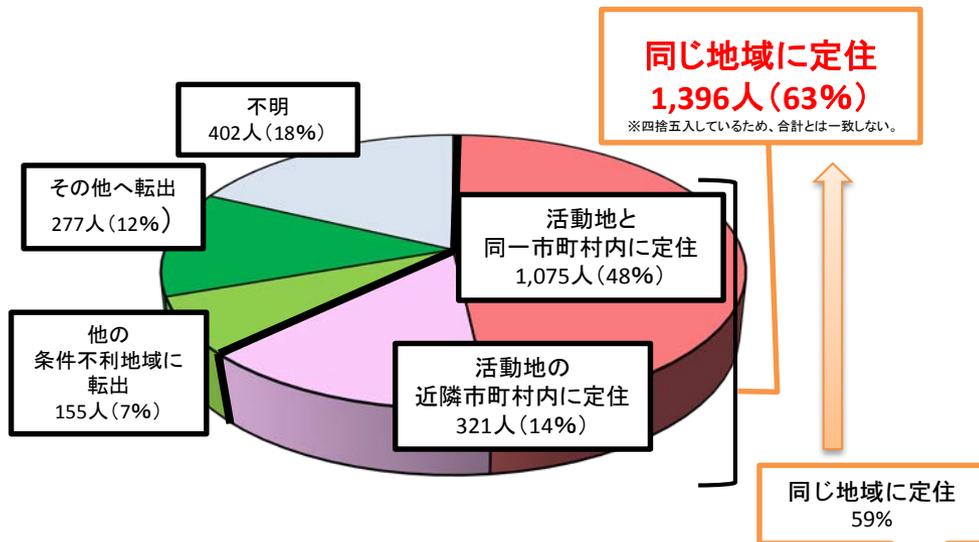
# 地域おこし協力隊の定住状況等に係る調査結果概要 (29年9月公表)

○平成29年3月31日までに任期終了した地域おこし協力隊員の定住状況等について調査を実施。

任期終了した隊員は累計で2,230人  
**女性は約4割、20代・30代が約3/4**

- ・男性1,395人 (63%) : 女性835人 (37%)
- ・20代 816人 (37%)、30代 862人 (39%)

任期終了後、**約6割の隊員が同じ地域に定住**

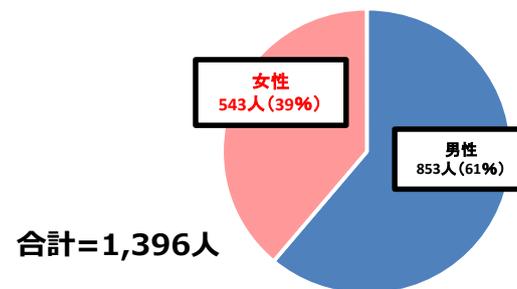


合計=2,230人

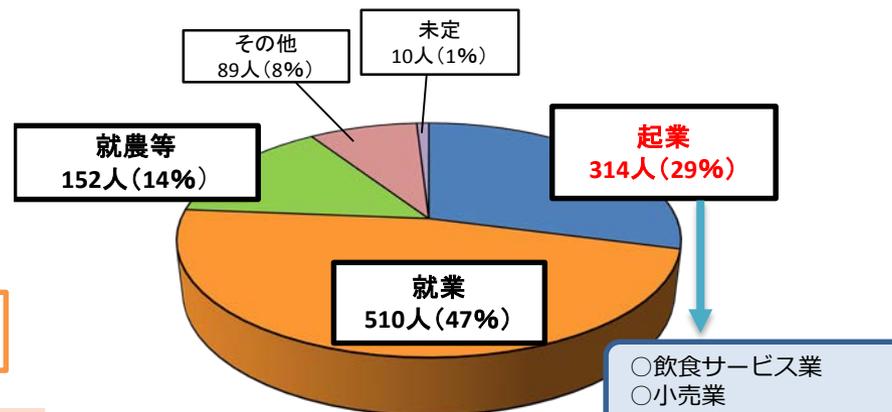
《前回調査結果》

活動地と同一市町村内に定住	47%
活動地の近隣市町村内に定住	12%

## 定住者の男女比



同一市町村内に定住した者の**約3割は起業**  
 前回調査時(17%)から大幅に増加



合計=1,075人

- 飲食サービス業
- 小売業
- 宿泊業
- まちづくり支援業
- 観光・移住交流業 等

# 地域おこし協力隊 都道府県別任期終了者数と定住率

都道府県名	任期終了者数	うち定住者数※	定住率	都道府県名	任期終了者数	うち定住者数※	定住率
北海道	363	285	78.5%	滋賀県	31	17	54.8%
青森県	12	8	66.7%	京都府	15	10	66.7%
岩手県	18	11	61.1%	大阪府	0	0	—
宮城県	22	7	31.8%	兵庫県	43	28	65.1%
秋田県	38	14	36.8%	奈良県	41	29	70.7%
山形県	92	44	47.8%	和歌山県	18	10	55.6%
福島県	41	25	61.0%	鳥取県	59	39	66.1%
茨城県	22	9	40.9%	島根県	156	58	37.2%
栃木県	22	11	50.0%	岡山県	72	41	56.9%
群馬県	39	20	51.3%	広島県	45	28	62.2%
埼玉県	4	4	100.0%	山口県	20	14	70.0%
千葉県	9	7	77.8%	徳島県	59	42	71.2%
東京都	0	0	—	香川県	15	7	46.7%
神奈川県	0	0	—	愛媛県	60	44	73.3%
新潟県	95	63	66.3%	高知県	98	66	67.3%
富山県	17	11	64.7%	福岡県	21	15	71.4%
石川県	8	4	50.0%	佐賀県	12	6	50.0%
福井県	53	26	49.1%	長崎県	57	31	54.4%
山梨県	136	91	66.9%	熊本県	24	13	54.2%
長野県	174	119	68.4%	大分県	42	24	57.1%
岐阜県	44	28	63.6%	宮崎県	32	21	65.6%
静岡県	16	16	100.0%	鹿児島県	33	22	66.7%
愛知県	20	14	70.0%	沖縄県	12	4	33.3%
三重県	20	10	50.0%				

※活動地と同一市町村内に定住した者と、活動地の近隣市町村内に定住した者の計

# 地域おこし協力隊の活躍先①

○隊員数3,978名 886自治体(11府県875市町村) (平成28年度特交ベース)

都道府県名	市町村名	隊員数
北海道 (540)	北海道★	2
	旭川市	1
	釧路市	5
	帯広市	2
	北見市	2
	夕張市	8
	岩見沢市	2
	網走市	2
	留萌市	4
	美瑛市	4
	芦別市	6
	江別市	4
	赤平市	3
	士別市	4
	名寄市	6
	三笠市	6
	根室市	3
	滝川市	8
	砂川市	5
	歌志内市	3
	深川市	8
	富良野市	3
	伊達市	1
	石狩市	3
	北斗市	2
	福島町	4
	木古内町	1
	七飯町	3
	鹿部町	2
	八雲町	1
	長万部町	3
	江差町	4

都道府県名	市町村名	隊員数
北海道	厚沢部町	4
	乙部町	7
	今金町	2
	せたな町	3
	島牧村	3
	寿都町	3
	黒松内町	4
	二セコ町	10
	真狩村	4
	留寿都村	3
	喜茂別町	5
	京極町	2
	倶知安町	1
	神恵内村	3
	積丹町	3
	仁木町	1
	赤井川村	4
	奈井江町	1
	上砂川町	5
	由仁町	3
	長沼町	6
	栗山町	15
	月形町	1
	浦臼町	1
	新十津川町	3
	妹背牛町	2
	秩父別町	3
	北竜町	3
	沼田町	7
	東神楽町	3
	比布町	1
	愛別町	2

都道府県名	市町村名	隊員数
北海道	東川町	24
	美瑛町	4
	上富良野町	3
	中富良野町	3
	南富良野町	5
	占冠村	8
	和寒町	2
	剣淵町	4
	下川町	8
	美深町	2
	音威子府村	2
	中川町	7
	増毛町	2
	小平町	2
	羽幌町	3
	初山別村	6
	天塩町	3
	猿払村	3
	中頓別町	4
	枝幸町	2
	礼文町	6
	利尻町	6
	利尻富士町	3
	幌延町	3
	津別町	12
	清里町	2
	遠軽町	4
	滝上町	6
	西興部村	4
	雄武町	1
	大空町	2
	豊浦町	5

都道府県名	市町村名	隊員数
北海道	壮瞥町	2
	白老町	4
	厚真町	6
	洞爺湖町	4
	安平町	4
	むかわ町	3
	日高町	2
	平取町	3
	新冠町	5
	浦河町	3
	様似町	9
	えりも町	1
	新ひだか町	3
	士幌町	5
	上士幌町	17
	鹿追町	6
	新得町	19
	清水町	9
	更別村	4
	大樹町	6
	広尾町	3
	池田町	6
	足寄町	6
	陸別町	3
	浦幌町	6
	厚岸町	2
	弟子屈町	5
	鶴居村	1
	別海町	2
	中標津町	2
	標津町	1
	羅臼町	4

都道府県名	市町村名	隊員数	
青森県 (36)	青森市	3	
	弘前市	7	
	八戸市	4	
	十和田市	3	
	鱒ヶ沢町	1	
	西目屋村	3	
	田舎館村	1	
	板柳町	1	
	野辺地町	1	
	七戸町	2	
	佐井村	2	
	五戸町	3	
	田子町	3	
	南部町	2	
	岩手県 (80)	大船渡市	2
		花巻市	12
北上市		5	
久慈市		11	
遠野市		11	
一関市		3	
陸前高田市		1	
二戸市		6	
八幡平市		7	
奥州市		1	
雫石町		6	
紫波町		1	
西和賀町		5	
金ヶ崎町		2	
住田町		3	
田野畑村		2	
普代村	1		
洋野町	1		

都道府県名	市町村名	隊員数	
宮城県 (61)	仙台市	2	
	塩釜市	2	
	気仙沼市	10	
	角田市	3	
	登米市	1	
	栗原市	9	
	東松島市	10	
	大崎市	2	
	七ヶ宿町	6	
	柴田町	3	
	丸森町	2	
	加美町	7	
	涌谷町	1	
	南三陸町	3	
	秋田県 (53)	秋田県★	1
		能代市	3
大館市		6	
男鹿市		2	
湯沢市		6	
鹿角市		4	
由利本荘市		2	
大仙市		1	
北秋田市		1	
にかほ市		1	
仙北市		3	
上小阿仁村		1	
藤里町		5	
三種町		3	
八峰町		2	
五城目町		4	
大潟村	3		
羽後町	4		

都道府県名	市町村名	隊員数
山形県 (106)	東成瀬村	1
	米沢市	3
	鶴岡市	6
	酒田市	3
	新庄市	4
	寒河江市	5
	上山市	4
	村山市	4
	長井市	7
	尾花沢市	3
	南陽市	2
	西川町	3
	朝日町	5
	大江町	4
	金山町	4
	最上町	3
舟形町	4	
真室川町	6	
鮭川村	3	
戸沢村	1	
高畠町	4	
川西町	11	
小国町	2	
白鷹町	5	
庄内町	3	
遊佐町	7	
福島県 (93)	福島県★	2
	福島市	1
	会津若松市	2
	いわき市	3
	白河市	3
喜多方市	7	

## 地域おこし協力隊の活躍先②

都道府県名	市町村名	隊員数
	二本松市	6
	伊達市	8
	国見町	2
	天栄村	2
	檜枝岐村	2
	只見町	7
	南会津町	4
	北塩原村	3
	西会津町	5
	猪苗代町	2
	会津坂下町	2
	柳津町	1
	三島町	7
	金山町	3
	昭和村	4
	会津美里町	2
	棚倉町	2
	矢祭町	1
	塙町	2
	鮫川村	3
玉川村	3	
小野町	2	
川内村	1	
浪江町	1	
茨城県 (53)	茨城県★	1
	日立市	2
	常陸太田市	6
	高萩市	3
	笠間市	4
	常陸大宮市	4
	筑西市	1
	稲敷市	7

都道府県名	市町村名	隊員数
栃木県 (65)	茨城町	5
	大洗町	3
	城里町	5
	大子町	8
	境町	4
	栃木市	1
	佐野市	4
	鹿沼市	2
	日光市	8
	真岡市	3
	大田原市	14
	矢板市	1
	那須塩原市	4
	さくら市	2
	益子町	6
	茂木町	4
	市貝町	1
	塩谷町	1
	高根沢町	3
那須町	5	
那珂川町	6	
群馬県 (68)	桐生市	2
	沼田市	2
	藤岡市	1
	富岡市	7
	みどり市	1
	上野村	10
	神流町	3
	下仁田町	5
	南牧村	3
	甘楽町	3
中之条町	2	

都道府県名	市町村名	隊員数
	長野原町	4
	嬭恋村	7
	高山村	4
	東吾妻町	2
	片品村	6
	川場村	2
	みなかみ町	3
	明和町	1
	秩父市	3
	横瀬町	2
埼玉県 (7)	東秩父村	1
	神川町	1
	館山市	2
千葉県 (19)	鴨川市	2
	南房総市	1
	いすみ市	13
	大多喜町	1
	檜原村	3
	大島町	1
東京都 (10)	神津島村	5
	三宅村	1
	清川村	2
神奈川県(2)	清川村	2
	長岡市	10
新潟県 (133)	三条市	11
	柏崎市	1
	新発田市	3
	小千谷市	9
	十日町市	18
	見附市	3
	村上市	3
	燕市	1
	糸魚川市	3

都道府県名	市町村名	隊員数
	妙高市	6
	上越市	2
	阿賀野市	7
	佐渡市	20
	魚沼市	7
	南魚沼市	2
	胎内市	2
	阿賀町	19
	津南町	2
	粟島浦村	4
富山県 (41)	富山市	2
	氷見市	15
	黒部市	1
	砺波市	2
	小矢部市	3
	南砺市	7
	射水市	1
	上市町	1
	立山町	4
	朝日町	5
石川県 (36)	金沢市	1
	七尾市	2
	輪島市	5
	加賀市	9
	羽咋市	6
	能美市	1
	志賀町	2
	宝達志水町	1
	中能登町	2
	穴水町	1
能登町	6	
福井市	2	

都道府県名	市町村名	隊員数
福井県 (54)	小浜市	4
	大野市	2
	勝山市	1
	鯖江市	4
	あわら市	2
	越前市	2
	坂井市	4
	永平寺町	3
	池田町	12
	南越前町	2
山梨県 (84)	越前町	2
	美浜町	3
	高浜町	5
	おおい町	1
	若狭町	5
	山梨県★	4
	甲府市	1
	富士吉田市	3
	都留市	8
	大月市	3
	韮崎市	1
	南アルプス市	5
	北杜市	18
	笛吹市	2
	上野原市	4
	甲州市	3
	市川三郷町	1
	早川町	1
	身延町	3
	道志村	5
西桂町	2	
富士河口湖町	2	

都道府県名	市町村名	隊員数
	小菅村	9
	丹波山村	9
	長野市	25
	上田市	8
	飯田市	3
	須坂市	9
	小諸市	4
	伊那市	7
	駒ヶ根市	2
	中野市	1
長野県 (315)	大町市	5
	飯山市	3
	茅野市	4
	塩尻市	3
	佐久市	5
	千曲市	2
	東御市	7
	安曇野市	1
	小海町	2
	川上村	1
	南相木村	3
	北相木村	1
	佐久穂町	1
	立科町	2
	青木村	4
	長和町	3
	富士見町	6
	原村	2
	辰野町	2
	箕輪町	4
	飯島町	11
	南箕輪村	2

都道府県名	市町村名	隊員数
	中川村	4
	宮田村	4
	松川町	6
	阿南町	2
	阿智村	5
	平谷村	1
	根羽村	1
	売木村	8
	天竜村	8
	泰阜村	4
	喬木村	3
	豊丘村	5
	大鹿村	2
	上松町	1
	南木曾町	5
	木祖村	3
	王滝村	10
	木曾町	10
	麻績村	14
	生坂村	5
	朝日村	4
	筑北村	5
	池田町	8
	松川村	9
	白馬村	5
	小谷村	16
	小布施町	3
	高山村	1
	山ノ内町	2
	木島平村	11
	野沢温泉村	2
	信濃町	3

# 地域おこし協力隊の活躍先③

都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数
岐阜県 (67)	小川村	5	愛知県 (16)	豊田市	1	大阪府(3)	宮津市	5	和歌山県 (47)	吉野町	12	島根県 (219)	湯梨浜町	5	山口県 (64)	大崎上島町	3	徳島県 (64)	鳴門市	3
	飯綱町	4		新城市	5		京丹後市	4		下市町	2		琴浦町	3		井原市	6		世羅町	1
	栄村	3		設楽町	2		南丹市	8		黒滝村	4		北栄町	4		高梁市	6		神石高原町	4
	関市	2		東栄町	4		笠置町	1		天川村	6		大山町	10		新見市	16		宇部市	4
	恵那市	2		豊根村	4		和東町	3		十津川村	2		南部町	3		備前市	23		山口市	17
	山県市	9		尾鷲市	10		南山城村	5		下北山村	4		伯耆町	2		瀬戸内市	4		萩市	16
	飛騨市	6		鳥羽市	7		京丹波町	5		上北山村	6		日南町	7		赤磐市	4		防府市	2
	本巣市	4		熊野市	17		伊根町	3		川上村	11		日野町	7		真庭市	12		岩国市	3
	郡上市	6		いなべ市	15		与謝野町	5		東吉野村	4		江府町	9		美作市	10		長門市	7
	下呂市	5		志摩市	1		千早赤阪村	3		海南市	1		松江市	7		浅口市	2		柳井市	3
	揖斐川町	3	伊賀市	2	姫路市	1	田辺市	5	浜田市	6	和気町	7	美祢市	1						
	七宗町	2	大台町	12	洲本市	9	新宮市	1	出雲市	2	矢掛町	2	周防大島町	3						
	八百津町	3	南伊勢町	3	豊岡市	10	紀の川市	2	益田市	6	新庄村	5	和木町	1						
	白川町	12	紀北町	2	篠山市	6	紀美野町	7	大田市	9	奈義町	4	上関町	1						
	東白川村	6	紀宝町	1	養父市	6	かつらぎ町	5	安来市	4	西粟倉村	19	田布施町	1						
	白川村	7	彦根市	2	丹波市	10	高野町	5	江津市	2	久米南町	2	平生町	1						
	静岡県 (48)	静岡市	5	長浜市	6	南あわじ市	14	日高川町	5	雲南市	1	美咲町	1	吉備中央町	8	阿武町	4			
		浜松市	8	近江八幡市	2	朝来市	9	白浜町	1	奥出雲町	13	広島市	4	鳴門市	3					
		沼津市	1	甲賀市	5	淡路市	7	上富田町	2	飯南町	14	呉市	4	小松島市	3					
島田市		4	湖南市	6	宍粟市	4	那智勝浦町	4	川本町	8	竹原市	2	阿南市	3						
藤枝市		3	高島市	2	多可町	1	古座川町	5	美郷町	27	三原市	3	吉野川市	1						
下田市		3	東近江市	10	市川町	1	串本町	4	邑南町	32	尾道市	1	美馬市	4						
伊豆市		5	米原市	2	神河町	4	鳥取県★	3	津和野町	33	福山市	3	三好市	3						
伊豆の国市		1	日野町	2	佐用町	4	鳥取市	9	吉賀町	5	府中市	4	勝浦町	3						
牧之原市		2	竜王町	2	香美町	4	米子市	4	海士町	33	三次市	9	上勝町	7						
東伊豆町		3	愛荘町	6	新温泉町	5	倉吉市	3	西ノ島町	5	庄原市	10	佐那河内村	3						
河津町		3	甲良町	5	奈良県★	2	境港市	3	知夫村	8	東広島市	4	神山町	5						
南伊豆町		2	多賀町	3	奈良市	8	岩美町	6	岩美町	6	廿日市市	2	那賀町	10						
松崎町		4	京都府★	1	宇陀市	1	若桜町	8	若桜町	8	安芸高田市	9	牟岐町	4						
西伊豆町		2	京都市	1	山添村	1	智頭町	10	智頭町	10	江田島市	4	美波町	4						
川根本町		1	福知山市	3	曾爾村	13	八頭町	8	八頭町	8	安芸太田町	12	海陽町	7						
森町		1	舞鶴市	1	御杖村	3	三朝町	2	三朝町	2	北広島町	3	上板町	2						

# 地域おこし協力隊の活躍先④

都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数		
香川県 (28)	つるぎ町	2	福岡県 (98)	土佐清水市	9	香川県★	香川市	2	大分県 (139)	水上村	2	鹿児島県 (113)	川南町	5	沖縄県★	大和村	1		
	香川県★	2		四万十市	11		高松市	3		五島市	9		五木村	6		球磨村	3	宇換村	2
	高松市	3		香美市	1		さぬき市	3		西海市	1		球磨村	2		椎葉村	3	瀬戸内町	4
	さぬき市	3		東洋町	2		東かがわ市	5		雲仙市	2		あさぎり町	1		美郷町	4	竜郷町	1
	東かがわ市	5		奈半利町	2		土庄町	2		南島原市	6		大分市	3		高千穂町	4	喜界町	3
	土庄町	2		田野町	3		小豆島町	4		東彼杵町	5		中津市	10		日之影町	4	徳之島町	1
	小豆島町	4		安田町	2		直島町	2		川棚町	3		日田市	12		五ヶ瀬町	2	天城町	3
	直島町	2		本山町	4		琴平町	5		波佐見町	2		佐伯市	12		鹿屋市	9	知名町	1
	琴平町	5		大豊町	5		まんのう町	2		小値賀町	15		臼杵市	6		枕崎市	1	与論町	2
	まんのう町	2		土佐町	6		愛媛県 (73)	松山市		4	大刀洗町		1	津久見市		1	阿久根市	4	沖繩県★
高知県 (158)	松山市	4		大川村	3	松山市		4	香春町	3	竹田市	44	出水市	2	石垣市	2			
	今治市	14		いの町	3	今治市		14	添田町	2	豊後高田市	8	指宿市	1	糸満市	1			
	宇和島市	6		仁淀川町	5	宇和島市		6	川崎町	3	杵築市	11	西之表市	14	うるま市	7			
	八幡浜市	4		中土佐町	2	八幡浜市		4	苅田町	1	宇佐市	7	薩摩川内市	9	国頭村	1			
	新居浜市	3		佐川町	22	新居浜市		3	みやこ町	5	豊後大野市	5	日置市	1	大宜味村	1			
	大洲市	2		越知町	13	大洲市		2	上毛町	3	由布市	3	曾於市	4	今帰仁村	2			
	伊予市	3		日高村	2	伊予市		3	築上町	1	国東市	8	いちき串木野市	3	北中城村	4			
	西予市	9		津野町	3	東温市		4	佐賀市	2	日出国東市	8	南さつま市	2	粟国村	3			
	東温市	4		四万十町	20	上島町		3	唐津市	1	日出町	2	志布志市	9	渡名喜村	2			
	上島町	3		大月町	7	久万高原町	4	多久市	2	玖珠町	5	奄美市	2	北大東村	1				
久万高原町	4	三原村	2	砥部町	1	武雄市	2	都城市	4	南九州市	2	伊是名村	1						
砥部町	1	黒潮町	6	内子町	6	基山町	2	延岡市	2	十島村	6	久米島町	15						
内子町	6	福岡県	98	伊方町	2	有田町	2	日南市	3	さつま町	1	合計	3,978						
伊方町	2	大牟田市	2	松野町	6	大町町	1	小林市	16	長島町	8								
松野町	6	久留米市	2	鬼北町	2	江北町	1	日向市	2	湧水町	1								
鬼北町	2	田川市	3	室戸市	4	白石町	1	串間市	6	大崎町	2								
高知県 (158)	室戸市	4	柳川市	5	安芸市	5	長崎市	5	えびの市	9	錦江町	2							
	安芸市	5	八女市	8	南国市	3	佐世保市	9	三股町	2	南大隅町	2							
	南国市	3	筑後市	3	土佐市	6	島原市	6	高原町	2	肝付町	5							
	土佐市	6	大川市	7	須崎市	4	平戸市	7	綾町	2	中種子町	1							
	須崎市	4	豊前市	7	宿毛市	3	宗像市	5	新富町	2	南種子町	3							
	宿毛市	3	宗像市	5			うきは市	10	西米良村	4	屋久島町	1							
			うきは市	10															

表中の★は、道府県が直接実施

【参考】平成27年度 隊員数2,625名 673自治体(9府県664市町村)  
 平成26年度 隊員数1,511名 444自治体(7府県437市町村)  
 平成25年度 隊員数 978名 318自治体(4府県314市町村)  
 平成24年度 隊員数 617名 207自治体(3府県204市町村)

平成23年度 隊員数413名 147自治体(3府県144市町村)  
 平成22年度 隊員数257名 90自治体(2県88市町村)  
 平成21年度 隊員数 89名 31自治体(1県30市町村)

# 地域おこし協力隊 ～取組事例～

## 北海道弟子屈町

(平成28年度:5名)

### 【概要】

- ・町の新たな特産品の開発(町産ワインの醸造)

### 【活動内容】

- ・町産ワインの開発・醸造とワイン醸造用ブドウの栽培に取り組んでいる。
- ・町内の飲食店で町産ワインを味わうイベントを開催。
- ・ワイン以外の特産品として、間伐残材の活用、ワイン醸造に適さないブドウを使ったジャムの開発にも取り組んでいる。

### 【ポイント】

- ・地域産品を活用した新商品の開発に積極的に取り組んでいる。
- ・ブドウの栽培・収穫やイベント開催により地域住民との交流を深めている。



## 石川県輪島市

(平成28年度:5名)

### 【概要】

- ・農家によるイベントの企画運営を行う組織の立ち上げや新商品開発、販売等を行っている。また都市交流としてツアーや体験メニューの開発等、地域一帯となつての取組を実施している。

### 【活動内容】

- ・季節に応じた仕事をまとめた「生業カレンダー」の作成。
- ・首都圏を対象としたツアーやインターンシップの受入れを実施。

### 【ポイント】

- ・里山資源を活かした複数の仕事で収入を得る「多業ライフ」を提案。
- ・地域の交流人口の増加・PR
- ・移住者交流会



## 山口県防府市

(平成28年度:2名)

### 【概要】

- ・地域資源である「藍」をテーマとして、地域の文化産業となることを目指している。

### 【活動内容】

- ・原料である藍の休耕田での栽培。
- ・「すくも(染料)」の生産と販売。
- ・藍染製品のデザイン、製造、販売。

### 【ポイント】

- ・藍の栽培による休耕田の利用。
- ・原料の栽培から加工、藍染製品の製作まで一貫した地元生産による地域の文化産業を創出している。



## 熊本県菊池市

(平成28年度:10名)

### 【概要】

- ・市民の健康をサポートする「地域健康プランナー」として、地域の健康づくりや健康長寿社会の形成に取り組む。

### 【活動内容】

- ・整体師、フィットネスインストラクターの資格を生かし、各公民館での健康づくり教室や健康づくりについての講話などを通して、自分でできる健康づくり、病気やけがの予防法を周知。
- ・市の健康づくり大会では、薬草茶とセルフ整体のワークショップを開催。

### 【ポイント】

- ・熊本地震後は、市内の5つある避難所を回り、避難者の身体のケアや簡単な運動・体操指導を行うなど、地域活動に積極的に取り組んでいる。



# 地域おこし協力隊 ～「任期終了後」の活躍事例～

## 島根県雲南市

40代女性 起業

### 【定住状況】

- ・任期終了した4名の隊員のうち3名が定住。(平成29年7月1日時点)

### 【活動内容】

- ・隊員期間中は小学校が閉校した地域に入り、地域づくりに携わっていた。
- ・任期終了後、農地付き空家を購入し、農村民泊やカフェをしている。また、専門性を活かして、小中学校でのダンスワークショップや施術を行なうほか、ラジをする等している。

### 【ポイント】

- ・元々の専門である体づくりの仕事と、協力隊の経験を活かした仕事を組み合わせ合わせた「多業」。



## 新潟県十日町市

30代男性 就業

### 【定住状況】

- ・任期終了した40名の隊員のうち27名が定住。(平成29年8月1日時点)

### 【活動内容】

- ・任期活動中は、地場農産物の地産地消費ティビティの開発、支援世帯の病院送迎
- ・任期終了後は、里山体験に特化した法人を立ち上げ、自身もガイドとして、様々な里山体験ツアーなどを開催している。

### 【ポイント】

- ・任期中の隊員活動の実績を元にした、活動地での起業と就業。



## 岡山県美作市

20代男性 就農

### 【定住状況】

- ・任期終了した17名の隊員のうち12名が定住。(平成29年6月1日時点)

### 【活動内容】

- ・任期期間中は、棚田の再生が活動の軸となり、再生した棚田で農業や、周辺の森林資源を活かした林業を行う。また古民家を利用したコミュニティスペースづくりやイベントへの参加・協力・企画などの活動に取り組んでいた。
- ・任期終了後は、再生した棚田での米作りやにんにくなど農作物の生産を行いながら広葉樹施業、シイタケの原木栽培なども行っている。

### 【ポイント】

- ・過疎化で衰退してしまった棚田での米作りを再生した。



## 鳥取県八頭町

20代女性 就業

### 【定住状況】

- ・任期終了した6名の隊員のうち4名が定住。(平成29年7月1日時点)

### 【活動内容】

- ・任期活動中は、志子部集落で特産品の開発や交流体験事業の企画提案を行っていた。また地域の特産品を売る販路づくりなどを通して、地域のPR活動を行っていた。
- ・任期終了後はきのこの研究機関にコーディネーターとして就業。広報や企画の仕事を通じてキノコの美味しさや魅力を発信している。

### 【ポイント】

- ・地元の人から信頼を得て、活動を行っていた地で就業。



# 地域おこし協力隊の推進について

H30予算案 1.4億円

- 制度創設から10年目を迎える地域おこし協力隊の更なる拡充のため、全国サミットの開催等により広く制度の周知を行うとともに、隊員・地方公共団体双方への研修の充実等により、隊員の円滑な活動を支援し、地域への人材還流を推進。

制度周知・隊員募集

隊員活動期間中

任期後

## ■「地域おこし協力隊全国サミット」の開催

- ・地域おこし協力隊や地方公共団体関係者のほか広く一般の方の参加も得て「地域おこし協力隊全国サミット」を開催し、事例報告やPR等により広く制度を周知するとともに、隊員同士の学び、交流の場を提供。
- ・平成30年度は、地域おこし協力隊制度創設から10年目を迎えることから、協力隊のなり手の更なる掘り起こしや情報発信、人的資源である協力隊OB・OGのネットワーク化を目的として開催。



## ■「初任者研修会」、「ステップアップ研修会」及び「地方公共団体職員向け研修会」の開催

- ・初任隊員向けの「初任者研修会」や2～3年目の隊員が、より効果的な活動へのステップアップを図るための研修会など、それぞれの段階に応じた研修を実施。
- また、地方公共団体職員向け研修会も開催。

## ■「起業・事業化に向けた研修会」の開催

- ・年間を通じて起業を目指す隊員が起業・事業化に向けた知識、ノウハウを身につけ、ビジネスプランを作成する研修を実施。

連動

## ■ 地域おこし協力隊「ビジネスアワード事業」の実施

- ・現役隊員、OBから広く提案を募集し、隊員の創意工夫によるビジネスプランの磨き上げを実施。
- 優れたビジネスプランについては、現地において専門家によるサポートを強化。

## ■「制度説明会」の開催

- ・3大都市圏をはじめとする都市地域において制度を発信するとともに隊員の人材を掘りおこしを図るため、「制度説明会」を開催。

## ■「地域おこし協力隊サポートデスク」による相談体制の確保

- ・各地域における受入・サポート体制の整備と併せて、隊員や地方公共団体からの相談に一元的に対応できるよう「地域おこし協力隊サポートデスク」において 隊員や地方公共団体担当者に対して効果的なアドバイスを提供。

起業・定住

地域への  
人材還流を  
推進！

## 地域おこし協力隊サポートデスク事業

- 地域おこし協力隊員の地域での活動が円滑に行えるよう受入・サポート態勢を支援  
「移住・交流情報ガーデン」内に相談窓口を開設（平成28年9月27日開設）

### 事業内容

- 地域おこし協力隊員や受入自治体からの相談に一元的に対応できる  
**「地域おこし協力隊サポートデスク」を開設。**
- 専門の相談員を配置し、隊員や自治体担当者から対面のほか、電話やメールでの相談・問合せを受け付け、効果的なアドバイスを提供。
- 全国の地域に共通する課題に対する経験やノウハウを共有化し、解決を後押し。
- 専門の相談員（協力隊員OB・OG）5名（うち女性2名）でサポート。

※ ただし、地域おこし協力隊に要する経費に対する財政措置や地方公務員法関係については、サポートデスクではなく、各都道府県又は総務省にお問い合わせください。

### 地域おこし協力隊サポートデスクの相談対応状況

（平成28年9月27日～平成29年12月31日・営業日385日間）

#### 相談件数

合計1,588件	
・ 電話	1,125件
・ 電子メール	331件
・ 来訪（対面）	129件
・ 出張	3件

#### 相談者区分

・ 自治体関係者	739件（46.5%）
・ 地域おこし協力隊員	650件（40.9%）
・ 協力隊希望者	78件（4.9%）
・ その他	121件（7.6%）